

食欲の秋

年長児 K くん

大好きなメニュー、オムレツをお代わりするKくん

「おれ、オムレツ大好き
ずっと食べていたい」

おいしいもの食べているときは幸せだね。この時間がずっと続くといいなと思う気持ち、わかるよ。



年中児 I くん

お汁が大好きなI君。お汁がある日はいつもお代わりをしてくれます。

「お代わり5回目だよ」

好きなものをおなかいっぱいに食べられる幸せ。大切にしたいですね。



子育てメッセージ

こどもたちが それぞれに
自分の芽を
息吹かせられるように
大人は豊かであたたかい
土でありたい

ある農家の話。その人は、野菜が本来持っている味を最大限に引き出すために、野菜の種類に合わせて「今年こそは、きっといい土を作って見せる」とがんばっています。

子どもが本来持っているものを最大限に引き出して育てるために大人自身が豊かで、あたたかい土でありたいと思いました。

全国私立保育園連盟



令和5年 10月の園だより



読書の秋です。絵本を楽しみましょう

日中は、汗ばむこともありますが、朝夕はすっかり過ごしやすくなりました。見上げる空も高く、秋の訪れを感じます。

10月7日の運動会に向けて、各学年昨年よりも楽しい運動会を目指しながら、幼児クラスでは子どもたちとの対話を大切に、ダンスの振り付け、運動会に使う道具、リレーの順番など子どもたちの意見をしっかり聞いて取り組んでいます。自分たちの意見がいっぱい詰まった運動会ですから、子どもたちは楽しみで仕方ないようです。コロナが5類になり、日常に戻りつつある中での運動会です。コロナ禍で行ったときの良かったことなどを残しながら、地域の方とともに楽しい運動会となればと願っております。当日は、いつもと違う環境で戸惑ったり、転げて涙が出てしまったりすることがあるかもしれませんが、どの子ども運動会を楽しみに取り組んできました。その過程を受け入れ、「頑張ったね」としっかりと抱きしめて褒めてあげてください。乳児さんも参加しますので、熱中症対策などもよろしくお願いします。

さて昨年のちょうど今ごろより、事務室前に季節の絵本などを置いて貸し出しをしています。事務室に声をかけていただくだけでお貸しできるので、お気軽にご利用いただいています。声をかけていただいた時に、「この絵本は、とっても面白くて、声を出して笑っちゃいますよ」と言うと、返してもらったときに「本当に笑いました。」とか、日頃やんちゃなお子さんのお母さんが、「うちの子は、絵本が大好きで、いつも読んでって持ってくるんです。」と目を細めて話しながら「どれを借りる？」と一緒に選んでいる姿を見たりします。絵本を通して保護者の方とちょっとした会話ができるのも私の楽しみなのです。今回の園だよりでは、読書の秋ですので、絵本についてお話させていただきます。

以前、保護者の方から「字が読めるようになったから自分で読んでほしい。」とか「絵本の貸し出しの時、いつも同じ絵本借りてくるけどいいのだろうか」

などと聞かれることがありました。絵本は、子どもが「読んで」と言ったときは、しっかり文字が読める年齢であっても読んであげたいと思います。文字を読みながら、内容をイメージするのはとても難しいことです。大好きなお父さん、お母さんのお膝に抱かれて読んでもらう心地よさは、やさしい声とともに子ども心にずっと残っていくのです。この経験を重ね、読んでもらうことの楽しさを十分味わえた子どもは、小学校に入るところになると、自分で読む楽しさにかわっていくのです。

また、好きな本は何度も何度も読んでもらいたいです。大人にしてみると「またこの本。違う本にしたら？」と思わず言ってしまうのですが、大好きな絵本を大好きな人に読んでもらうことで、心豊かな子どもに育っていくのです。一冊の絵本を通して、親と子どもが同じ所でうれしい気持ちや悲しい気持ちになったり、ドキドキわくわくする、喜びや楽しさを共有することが何より大切なのです。

そして、もう一つ私たちがたくさんの子どもの前で絵本を読む時に大切にしていることは、「この絵本を子どもたちに読んであげたい。」という思いを持つことです。保育者が大好きな絵本は、子どもたちも大好きで、繰り返しお部屋で読んでもらっています。どうぞお父さん、お母さんの大好きな絵本をお子さんに読んであげてください。

また、小さな赤ちゃんたちにも絵本は、大切なものです。赤ちゃんは、まわりの人の心のこもった語りかけを心の栄養にして、すくすく育ってゆきます。心をこめて読んでもらう絵本の言葉は、赤ちゃんの心にやさしく伝わり、特に大好きなお母さんお父さんに絵本を読んでもらうことで、言葉を聞く喜びを知っていきます。赤ちゃんを膝に抱いて、あるいはごろりと一緒に寝ころんで、親子のたがいのぬくもりを感じながら、大人も絵本を楽しむことが大切なのだと思います。

10月は何をするにも気候の良い時です。子どもたちとたくさんのお月見を満喫したいと思っています。

園長 上原玲子



すいこう認定こども園

秋の夜長を楽しもう



秋といえば、やっぱり月。空気が澄み、月がひときわ美しい季節です。月は、満ちたり、欠けたりと日に日に替わっていきます。「9月の十五夜を見逃してしまった！」という方。大丈夫です。10月29日は、十三夜といい、これもとても美しい月で、栗や豆の収穫期にあたるため、「栗名月」「豆名月」とも言われています。

親子で秋の空を眺めながら、最近の出来事などを話してみましょう。そんな余裕の時間が持てると、心もほっとしますね。



秋といえば、やっぱり読書。

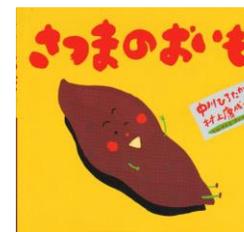
今年の読書週間は、10月27日～11月9日です。良い本が広く読まれることを目的として作られたといわれています。素敵な本にたくさん出会えるといいですね。

秋のおすすめ絵本

おつきみおばけ



パパ、お月さまとって!



さつまのおいも

